



どこでもドアのかぎ 4 発行

教職員のみなさまから、「卒業までに読んでおきたい本」を推薦していただき、寄せられた推薦文をまとめて発行されてきた「どこでもドアのかぎ」ですが、2000年3月には、おかげさまで第4号を出すことができました。原稿をお寄せ下さった先生方、また、印刷・製本作業にご協力くださった先生方、どうもありがとうございました。

第4号は、1999年12月に逝去された、県短生協初代理事長松木真言先生の追悼号とさせていただきます、「どこでもドアのかぎ」1～3に松木先生がお寄せ下さった本の推薦文と、松木先生への追悼文を集めた教職員委員会 NEWS No.14を再録しました。

なお、第1号～第3号は、卒業生へ贈る記念品でしたが、第4号は、大幅に発行部数を増やし、在校生にも配布しました。さらに、学生がこの中で読みたいと思った本はどれか、を調べるアンケートも実施されています。結果につきましては、改めてご報告させていただきますと思います。

新人歓迎夜桜鑑賞会

「新人歓迎・夜桜鑑賞会」は、4月13日(木)、内野小学校で開催されました。今年は、新潟大学生協教職員委員会と合同の催しとなりましたが、県短生協からは、教員とご家族合わせて11名と、学生多数が参加しました。

「今年は桜の開花が例年より早いらしい」という噂があったため、この日に予定したものの、日時が決まってからにわかに涼しくなり、桜の開花が間に合うか危ぶまれましたが、伊藤専務の熱意と祈りが天に通じたとも見え、三分～五分咲きの桜を楽しむことができました。

教職員委員会 今年度の活動計画

5月16日(火)昼休みに、今年度第1回の教職員委員会が開催され、今年度の活動計画が話し合われました。

昨年度の活動の中を振り返って、特に有意義だったものの一つとして、学友祭で、「食品添加物を考える」勉強会を、学生委員会と共同で開催したことがあげられ、今年もぜひ何か、学生と一緒に取り組むことのできるものを企画しよう、ということになりました。内容は、今後検討を重ねて決定したいと思います、「どこでもドアのかぎ」アンケートの結果を利用して、「読んでみたい」という声が多い本を選び、読書会ないし講演会を行うという案も出ています。学友祭の充実のためにも、教職員のみなさまから、企画についてのご提案などをいただくことができましたら、大変ありがたいです。

このほかの活動としては、恒例となっている「どこでもドアのかぎ」制作やお花見開催に加えて、学生食堂の味見会や、生協取扱商品の試食会なども計画されています。開催のあかつきにはお誘いさせていただきますので、どうぞふるってご参加ください。

第4回通常総会・第1回理事会開催 ～新理事長選出 福嶋秩子先生～

5月22日(月)、3114教室で、第4回通常総会が開催されました。組合員総数 871名のうち、648名の出席がありました(本人出席 133名、委任出席 491名、書面出席 24名)。

議長として国際教養学科の山根麻紀先生、副議長として幼児教育学科2年生の関沢歩美さん、議事録署名人として英文学科の小谷一明先生、幼児教育学科の石垣健二先生、書記として英文学科の池原恵さん、今井暁子さんが選出されました。

飯田学長から祝辞をいただいた後、第1号から第4号までの議案が提出されました。第1号から第3号までの議案は、賛成多数で可決されました。第4号議案である役員の改選は、信任投票となりましたが、全員が賛成多数で信任されました。

今年度の理事・監事のメンバーは以下の通りです。(敬称略)

学生理事：高橋 朝美・元井 未紀・鈴木めぐみ・中村佳名子・馬場佳代子・五十嵐麻美
教職員理事：本間 善夫・渡邊 令子・姉齒 暁・岩田 遵子・福嶋 秩子・石栗 彩子・柳町 裕子・渡辺 建夫・松本 利昭・伊藤 透・市井 謙一
監事：加藤 真弓・植木 信一・水上 則子・渋谷 和夫・飛鳥井フジ

総会終了後ただちに第1回理事会が開催され、理事長として福嶋秩子先生が選出されました。また、学生ホールでは、第4回総会の成功を祝うレセプションが開かれ、総会出席者一同、軽食と飲み物を囲んで談笑のひとときを楽しみました。

今年度は、福嶋新理事長のもと、生協設立時の初心を取り戻し、原点に立ち返ることができるよう、活動全般の見なおしを行う年になります。教職員のみなさまの一層のご支援をお願いいたします。

(ニュース満載につき、「きき耳ずきん」のコーナーはお休みさせていただきます。次号にご期待ください。)